



島教協

《 すべては「子どもたちのために」 》 情 報

<http://www.kyougikai.org>

 E-mail
office@kyougikai.org

〒693-0011 出雲市大津町2214 Tel/Fax:0853(22)7762 代表者 石原康博 編集人 吉田 修

No.634

報と全日
教連の考
えを聞く
ことがで
きた。
その後
幼稚園教
諭のみな
さんは幼
稚園部会
を行い、



ワークショップ

グループでの話し合い↑
グループ別プレゼン↓



全日教連 久保井規文委員長

分かりやすく教えていただいた。
その後行われたワークショップでは、「ここが変だよ教育現場！」をテーマとして問題点と解決方法について意見交換を行った。他県の方と意見交換をする中で、抱えている問題点に、島根県との共通点や相違点があることが分かった。り、大いに刺激を受けるとともに、視野を広げることができた。

二日目は全日教連福田事務局長から中央情勢報告を伺った。35人学級、免許更新制、土曜日授業について、最新の情

中四国ブロック会議 山口大会

一月十五日(土)、十六日(日)の二日間、下関市において、中四国ブロック会議が開催された。島教協からは、長浜幼稚園持田教諭、塩冶小学校曾田教諭、事務局長が参加した。中四国各県からの参加者は総勢約五十名であった。

一日目は全日教連久保井委員長による講話から始まった。職員団体の必要性や歴史についてに刺激を受けることができた。会議終了後お互いの連絡先を交換し合っている会員の姿も見られた。これこそ全国とつながっている組織に入っている大きなメリットである。来年度は山口県教連が主管団体となって中四国ブロック会議が開催される。ぜひたくさんの方の会員の皆さんに参加していただきたい。



講師 白松あつ子氏

このような会議で研修し、他県の方と情報交換することによって視野を広げ、大いに刺激を受けることができた。会議終了後お互いの連絡先を交換し合っている会員の姿も見られた。これこそ全国とつながっている組織に入っている大きなメリットである。来年度は山口県教連が主管団体となって中四国ブロック会議が開催される。ぜひたくさんの方の会員の皆さんに参加していただきたい。

参加者感想

二日目の幼稚園部会では14名の幼稚園教諭が集まり、各県の近況を情報交換しました。幼稚園をとりまく諸問題はどの県にも共通したもので、これからの幼児教育の方向性に不安を感じ、大変刺激になりました。二日目の幼稚園部会では14名の幼稚園教諭が集まり、各県の近況を情報交換しました。幼稚園をとりまく諸問題はどの県にも共通したもので、これからの幼児教育の方向性に不安を感じ、大変刺激になりました。

寒波の中でしたが、関門海峡や九州が見える夜景はきれいでしたし、美味しいフクもいただきました。二日間、有意義な研修をすることができました。



【参加者のみなさん】

全日教連評議員会開催

2月6日（日）、東京で全日教連評議員会が開催された。今年度の全日教連の活動報告と来年度の活動方針が検討され全国から集まった評議員から、活発に質問・意見が出された。



【意見を述べる石原会長】意見を述べた。

島教協の石原会長は、全国組織の利点を生かした情報共有の在り方等について

三月十九日（土）の代表者会では、総括、来年度活動方針等が話し合われる予定である。



一月二十二日（土）、出雲市内において、島教協は第五回執行委員会を開催した。事務局長から経過報告と中央情勢報告、人事異動申し入れについて説明が行われた。続いて行われた協議の内容は、来年度活動方針と来年度島教協役員選出などである。

第五回執行委員会開催

人事異動申し入れ 実施中

会員の皆様には、2学期末のお忙しい中、人事異動調査書の提出にご協力いただき、ありがとうございます。昨年末より、関係諸機関に申し入れ活動を行っています。

第一期 12月～1月上旬

適正な人事異動が行われるよう、会長名で文書を作成し、島教協でまとめた会員の人事異動調査書とともに関係諸機関に提出し、異動希望者については、一人一人各教育事務所や教育委員会教育長等に申し入れを行いました。

月	日	曜	行き先
12	20	月	雲南市教委
	21	火	奥出雲町教委 斐川町教委
	22	水	島根県教委 出雲教育事務所
	24	金	出雲市教委 大田市教委
	27	月	松江教育事務所 松江市教委
	1	13	木

上記以外にも、各市町村教育委員会に申し入れを実施

第二期 2月下旬

関係諸機関の人事異動担当者に会い、現時点での状況の確認と把握に努めます。しかし、近年は個人情報に関する取扱いが非常に厳しくなっており、なかなか情報が得られないのが現状です。



開催決定

腰塚 勇人 氏 教育講演会

▼5/21（土）10:30～12:00

（出教協定期総会後）

▼ビッグハート出雲 茶のスタジオ

「命の授業

～今の幸せに気づくことから夢はひろがる～」



腰塚勇人（こしづかはやと）氏 プロフィール

1965年 神奈川県生まれ。元・体育教師・養護教員。スキーでの大事故をきっかけに、全身マヒの体に。その後、懸命のリハビリにより社会復帰できるまでに回復し、事故をきっかけに人生も人生観も大きく変化。

2010年3月 教職を辞し、現在は「命の授業」の講演を通して命の大切さを訴えている。

2010年5月 ダイヤモンド社より「命の授業」出版。

2010年7月 フジテレビ系「奇跡体験アンビリバボー」に出演。

◆『命の授業』腰塚勇人オフィシャルサイト <http://www.inochi-jyugyo.com/>

◆「命の授業」ブログ <http://ameblo.jp/inochi-jyugyo/>

もうご期待